

12月定例議会の概要

原油価格・物価高騰対策をはじめとした 令和5年度鈴鹿市一般会計補正予算(第6号)など18議案を可決・同意

12 月定例議会を、11月24日から12月21日までの28日間の期間で開催しました。

まず、初日の11月24日には、市長から「令和5年度鈴鹿市一般会計補正予算(第5号)」など14件の議案が提出され、提案説明が行われました。

12月4日には、提出議案に対する質疑を行い、4日、5日、6日、7日には、15名の議員が一般質問を行いました。

7日には、議案14件を各委員会に付託しました。また、市長から「令和5年度鈴鹿市一般会計補正予算(第6号)」の議案が追加提出され、提案説明の後、提出議案を予算決算委員会に付託しました。その後、「情報管理に関する請願書」を総務委員会に付託しました。

7日、12日、13日、18日には、各委員会で付託議案の審査などを行いました。

最終日の21日には、まず、請願者から「情報管理に関する請願書」の取り下げの申し出があり、これを承認しました。次に、市長から「議案第81号 令和5年度鈴鹿市一般会計補正予算(第5号)」の議案の撤回が提案され、これを承

認したことに伴い、市長から新たに「議案第98号 令和5年度鈴鹿市一般会計補正予算(第5号)」の議案が追加提出され、提案説明の後、3名の議員が討論を行い、採決の結果、可決しました。続いて、各委員長から付託議案について審査結果の報告があり、2名の議員が討論を行った後、採決の結果、議案14件はいずれも可決しました。次に、「玉垣保育所と玉垣幼稚園の幼保一元化施設の施設整備に係る基本計画及び候補地の見直しを求める請願書」を地域福祉委員会に付託しました。その後、請願について地域福祉委員長から報告があり、採決の結果、採択しました。続いて、「鈴鹿市議会規則の読点の表記を改める規則の制定について」の委員会発議案が提出され、提案説明の後、採決の結果、可決しました。また、市長から「鈴鹿市公平委員会委員の選任同意について」など2件の議案が追加提出され、提案説明の後、採決の結果、議案2件はいずれも同意することに決定しました。

最後に、2月20日までを休会とすることを決定し、散会しました。

各委員会での主な議案審査状況

総務委員会

議案第83号 基本構想の策定について



12月13日

鈴鹿市総合計画2031の基本構想を策定

【概要】 鈴鹿市まちづくり基本条例第17条の規定により、総合的かつ計画的な行政運営を図るための基本構想を策定するもの。

質疑 基本計画や実行計画の目標が達成できなかった場合の評価および改善方法は。

答弁 評価の仕組みについては、基本計画には成果指標を、実行計画には活動指標を置き、1年間取り組んだ評価を担当部局が数値化して、それらの結果を、庁内の政策協議の中で協議し、次年度の予算や政策に結びつけていく。また、実施した内容については、内部評価だけではなく、外部評価も受け、次につなげていく。